【３】年【保健体育】科　　年間指導・評価計画　教科担当【三田　勇輝】　総授業時数【１０５】時間

月	単元名・題材名 学習内容	時数	評価規準＜おおむね満足できる：観点B＞（評価資料） 知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4、5	ハンドボール【E-(1)ア、(2)、(3)】 ・ガイダンス ・既習の技能の確認 ・集団的技能の向上（攻守） ・チーム作りとチーム力向上 ・ゲーム（リーグ戦）	12	○知識 ・ゲームに必要な技術と関連させた補助運動や部分練習を繰り返したり，継続して行ったりすることで，結果として体力を高めることができることについて，言ったり書き出したりしている。 （定期考査・ワークシート） ○技能 〈安定したボール操作〉 ・ゴールの枠内にシュートをコントロールすることができる。 ・味方が操作しやすいパスを送ることができる。 〈空間を作りだすなどの動き〉 ・ゴール前に広い空間を作りだすために，守備者を引きつけてゴールから離れることができる。 ・ボール保持者が進行できる空間を作りだすために，進行方向から離れることができる。 （技能テスト・授業観察）	・合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して，成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えている。 ・自己や仲間の技術的な課題やチームの作戦・戦術についての課題や課題解決に有効な練習方法の選択について，自己の考えを伝えている。 ・ルールを守り競争したり勝敗を受け入れたりする場面で，よりよいマナーや行為について，自己の活動を振り返っている。 ・球技の学習成果を踏まえて，自己に適した「する，みる，支える，知る」などの運動を継続して楽しむための関わり方を見付けている。 （ワークシート・授業観察）	・球技の学習に自主的に取り組もうとしている。 ・相手を尊重するなどのフェアなプレイを大切にしようとしている。 ・作戦などについての話合いに貢献しようとしている。 ・互いに練習相手になったり仲間に助言したりして，互いに助け合い教え合おうとしている。 ・健康・安全を確保している。 （ワークシート・授業観察）
5～6	体つくり運動【A(1)、(2)、(3)】 ・体力要素の理解 ・生涯にわたる体力向上への取組 ・新体力テスト	4	○知識 ・運動を継続する意義，体の構造，運動の原則などについて理解している。 （定期考査）	・自己や仲間の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。（ワークシート・授業観察）	・体つくり運動に自主的に取り組むとともに，互いに助け合い教え合おうとすること，一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとすること，話合いに貢献しようとすることなどや，健康・安全を確保したりしている。（ワークシート・授業観察）
6	バドミントン　【E-(1)イ、(2)、(3)】 ・ガイダンス ・既習の技能の確認 ・個人技能の活用（多様な打ち方の習得） ・レベル別の試合 ・ゲーム大会（個人戦）	9	○知識 ・球技の各型の各種目において用いられる技術や戦術，作戦には名称があり，それらを身に付けるためのポイントがあることについて，学習した具体例を挙げている。 (定期考査・ワークシート) ○技能 ・サービスでは，シャトルをねらった場所に打つことができる。 ・ボールを相手側のコートの空いた場所やねらった場所に打ち返すことができる。 ・ポジションの役割に応じて，拾ったりつないだり打ち返したりすることができる。 （技能テスト・授業観察）	・合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して，成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えている。 ・自己や仲間の技術的な課題やチームの作戦・戦術についての課題や課題解決に有効な練習方法の選択について，自己の考えを伝えている。 ・球技の学習成果を踏まえて，自己に適した「する，みる，支える，知る」などの運動を継続して楽しむための関わり方を見付けている。 （ワークシート・授業観察）	・球技の学習に自主的に取り組もうとしている。 ・相手を尊重するなどのフェアなプレイを大切にしようとしている。 ・互いに練習相手になったり仲間に助言したりして，互いに助け合い教え合おうとしている。 ・健康・安全を確保している。 （ワークシート・授業観察）
7	水泳　【D(1)、(2)、(3)】 ・ガイダンス ・既習の技能の確認 ・自己評価と課題別練習 ・メドレーリレー ・水難事故への対応	11	○知識 ・水泳の各種目で用いられる技術の名称があり，それぞれの技術には，効率的に泳ぐためのポイントがあることについて，学習した具体例を挙げている。 ・自己の動きや仲間の動き方を分析するには，自己観察や他者観察などの方法があることについて，言ったり書き出したりしている。 （定期考査・ワークシート） ○技能 ・クロールでは，手と足の動き，呼吸のバランスを保ち，安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすることができる。 ・平泳ぎでは，手と足の動き，呼吸のバランスを保ち，安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすることができる。 ・背泳ぎでは，手と足の動き，呼吸のバランスを保ち，安定したペースで泳ぐことができる。 ・バタフライでは，手と足の動き，呼吸のバランスを保ち，安定したペースで泳ぐことができる。 ・複数の泳法で泳ぐこと，又はリレーをすることができる。 （技能テスト・授業観察）	・選択した泳法について，合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して，成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えている。 ・自己や仲間の技術的な課題やその課題解決に有効な練習方法の選択について，自己の考えを伝えている。 ・バディやグループで分担した役割に関する成果や改善すべきポイントについて自己の活動を振り返っている。 ・水泳の学習成果を踏まえて，自己に適した「する，みる，支える，知る」などの運動を継続して楽しむための関わり方を見付けている。 （ワークシート・授業観察）	・水泳の学習に自主的に取り組もうとしている。 ・勝敗などを冷静に受け止め，ルールやマナーを大切にしようとしている。 ・仲間と互いに合意した役割について自己の責任を果たそうとしている。 ・一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。 ・水の事故防止の心得を遵守するなど健康・安全を確保している。 （授業観察・ワークシート）
9	マット運動　【B-(1)ア、(2)、(3)】 ・ガイダンス ・既習の技能の確認 ・連続技の作成 ・グループ練習 ・演技発表会	10	○知識 ・発表会や競技会の行い方があり，発表会での評価方法，競技会での競技方法や採点方法，運営の仕方などがあることについて，学習した具体例を挙げている。 （定期考査） ○技能 ・学習した基本的な技を発展させて，一連の動きで回ることができる。 ・全身を支えたり，突き放したりするための着手の仕方，回転力を高めるための動き方，起き上がりやすくするための動き方で，基本的な技の一連の動きを滑らかに安定させて回転することができる。 （技能テスト・授業観察）	・選択した技の行い方や技の組合せ方について，合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して，成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えている。 ・自己や仲間の技術的な課題やその課題解決に有効な練習方法の選択について，自己の考えを伝えている。 ・仲間やグループで分担した役割に関する成果や改善すべきポイントについて自己の活動を振り返っている。 ・体力や技能の程度，性別等の違いに配慮して，仲間とともに器械運動を楽しむための活動の方法や修正の仕方を見付けている。 ・器械運動の学習成果を踏まえて，自己に適した「する，みる，支える，知る」などの運動を継続して楽しむための関わり方を見付ている。 （ワークシート・授業観察）	・器械運動の学習に自主的に取り組もうとしている。 ・自己の状況にかかわらず，互いに讃え合おうとしている。 ・仲間に課題を伝え合ったり補助し合ったりして，互いに助け合い教え合おうとしている。 ・一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。 ・健康・安全を確保している。 （ワークシート・授業観察）
10	陸上競技【C-(1)ア、(2)、(3)】 （短距離走・リレー） ・ガイダンス ・既習の技能の確認 ・自己の課題に応じた練習の選択 ・チーム作りと試しのリレー ・全員リレー	12	○知識 ・陸上競技の各種目で用いられる技術の名称があり，それぞれの技術には，記録の向上につながる重要な動きのポイントがあることについて，学習した具体例を挙げている。 （定期考査） ○技能 短距離走・リレー ・スタートダッシュでは地面を力強くキックして，徐々に上体を起こしていき加速することができる。 ・後半でスピードが著しく低下しないよう，力みのないリズミカルな動きで走ることができる。 ・リレーでは，次走者はスタートを切った後スムーズに加速して，スピードを十分に高めることができる。 （技能テスト・授業観察）	・選択した運動について，合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して，成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えている。 ・ルールを守り競争したり勝敗を受け入れたりする場面で，よりよいマナーや行為について，自己の活動を振り返っている。 ・体力や技能の程度，性別等の違いに配慮して，仲間とともに陸上競技を楽しむための活動の方法や修正の仕方を見付けている。 ・陸上競技の学習成果を踏まえて，自己に適した「する，みる，支える，知る」などの運動を継続して楽しむための関わり方を見付けている。 （ワークシート・授業観察）	・陸上競技の学習に自主的に取り組もうとしている。 ・勝敗などを冷静に受け止め，ルールやマナーを大切にしようとしている。 ・仲間と互いに合意した役割について自己の責任を果たそうとしている。 ・一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。 ・健康・安全を確保している。 （ワークシート・授業観察）

11	ソフトテニス【E-(1)イ、(2)、(3)】 ・ガイダンス ・既習の技能の確認 ・個人技能の活用（多様な打ち方の習得） ・レベル別の試合 ・ゲーム大会（個人戦）	10	○知識 ・ゲームに必要な技術と関連させた補助運動や部分練習を繰り返したり，継続して行ったりすることで，結果として体力を高めることができることについて，言ったり書き出したりしている。 （定期考査） ○技能 〈役割に応じたボール操作や安定した用具の操作〉 ・サービスでは，ボールをねらった場所に打つことができる。 ・ボールを相手側のコートの空いた場所やねらった場所に打ち返すことができる。 ・攻撃につなげるための次のプレイをしやすい高さと位置にボールを上げることができる。 ・ネット付近でボールの侵入を防いだり，打ち返したりすることができる。 ・腕やラケットを強く振って，ネットより高い位置から相手側のコートに打ち込むことができる。 ・ポジションの役割に応じて，拾ったりつないだり打ち返したりすることができる。 （技能テスト・授業観察）	・合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して，成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えている。 ・自己や仲間の技術的な課題やチームの作戦・戦術についての課題や課題解決に有効な練習方法の選択について，自己の考えを伝えている。 ・ルールを守り競争したり勝敗を受け入れたりする場面で，よりよいマナーや行為について，自己の活動を振り返っている。 ・球技の学習成果を踏まえて，自己に適した「する，みる，支える，知る」などの運動を継続して楽しむための関わり方を見付けている。 （ワークシート・授業観察）	・球技の学習に自主的に取り組もうとしている。 ・相手を尊重するなどのフェアなプレイを大切にしようとしている。 ・作戦などについての話合いに貢献しようとしている。 ・一人一人の違いに応じた課題や挑戦及び修正などを大切にしようとしている。 ・互いに練習相手になったり仲間に助言したりして，互いに助け合い教え合おうとしている。 ・健康・安全を確保している。 （ワークシート・授業観察）
12	現代的なリズムのダンス【G-(1)ウ、(2)、(3)】 ・ガイダンス ・グループづくり ・ダンス創作 ・ダンス発表会	7	○知識 ・ダンスの名称や用語，踊りの特徴と表現の仕方，交流や発表の仕方，運動観察の方法，体力の高め方などについて理解している。 （定期考査） ○技能 ・リズムの特徴を捉え，変化とまとまりを付けて，リズムに乗って全身で踊ることができる。 （発表会）	・表現などの自己や仲間の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 （ワークシート・授業観察）	・ダンスに自主的に取り組むとともに，互いに助け合い教え合おうとすること，作品や発表などの話合いに貢献しようとすること，一人一人の違いに応じた表現や役割を大切にしようとすることなどをしたり，健康・安全を確保したりしている。 （ワークシート・授業観察）
1	サッカー　【E-(1)ア、(2)、(3)】 ・ガイダンス ・既習の技能の確認 ・集団的技能の向上（攻守） ・チーム作りとチーム力向上 ・ゲーム（リーグ戦） ・大会の運営方法の理解と実践	11	○知識 ・ゲームに必要な技術と関連させた補助運動や部分練習を繰り返したり，継続して行ったりすることで，結果として体力を高めることができることについて，言ったり書き出したりしている。 (定期考査・ワークシート) 〇技能 〈安定したボール操作〉 ・ゴールの枠内にシュートをコントロールすることができる。 ・味方が操作しやすいパスを送ることができる。 ・守備者とボールの間に自分の体を入れてボールをキープすることができる。 〈空間を作りだすなどの動き〉 ・ゴール前に広い空間を作りだすために，守備者を引きつけてゴールから離れることができる。 ・パスを出した後に次のパスを受ける動きをすることができる。 ・ボール保持者が進行できる空間を作りだすために，進行方向から離れることができる。 （技能テスト・授業観察）	・合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して，成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えている。 ・自己や仲間の技術的な課題やチームの作戦・戦術についての課題や課題解決に有効な練習方法の選択について，自己の考えを伝えている。 ・ルールを守り競争したり勝敗を受け入れたりする場面で，よりよいマナーや行為について，自己の活動を振り返っている。 ・球技の学習成果を踏まえて，自己に適した「する，みる，支える，知る」などの運動を継続して楽しむための関わり方を見付けている。 （ワークシート・授業観察）	・球技の学習に自主的に取り組もうとしている。 ・相手を尊重するなどのフェアなプレイを大切にしようとしている。 ・作戦などについての話合いに貢献しようとしている。 ・一人一人の違いに応じた課題や挑戦及び修正などを大切にしようとしている。 ・互いに練習相手になったり仲間に助言したりして，互いに助け合い教え合おうとしている。 ・健康・安全を確保している。 （ワークシート・授業観察）
通年	保健分野 第５章「健康な生活と病気の予防」③ 第６章「健康と環境」	16	「健康な生活と病気の予防」③ ・感染症は，病原体が主な要因となって発生すること。また，感染症の多くは，発生源をなくすこと，感染経路を遮断すること，主体の抵抗力を高めることによって予防できることを理解している。 ・健康の保持増進や疾病の予防のためには，個人や社会の取組が重要であり，保健・医療機関を有効に利用することが必要であること。また，医薬品は，正しく使用することを理解している。 （定期考査） 「健康と環境」 ・身体には，環境に対してある程度まで適応能力があること。身体の適応能力を超えた環境は，健康に影響を及ぼすことがあること。また，快適で能率のよい生活を送るための温度，湿度や明るさには一定の範囲があることを理解している。 ・飲料水や空気は，健康と密接な関わりがあること。また，飲料水や空気を衛生的に保つには，基準に適合するよう管理する必要があることを理解している。 ・人間の生活によって生じた廃棄物は，環境の保全に十分配慮し，環境を汚染しないように衛生的に処理する必要があることを理解している。 （定期考査）	「健康な生活と病気の予防」③ ・健康な生活と疾病の予防について，課題を発見し，その解決に向けて思考し判断しているとともに，それらを表現している。 「健康と環境」 ・健康と環境に関する情報から課題を発見し，その解決に向けて思考し判断しているとともに，それらを表現している。 （ワーク提出・授業観察）	「健康な生活と病気の予防」③ ・健康な生活と疾病の予防についての学習に自主的に取り組もうとしている。 「健康と環境」 ・健康と環境についての学習に自主的に取り組もうとしている。 （ワーク提出・授業観察）
通年	体育理論【H】 （1）文化としてのスポーツの意義	3	スポーツは，文化的な生活を営み，よりよく生きていくために重要であることを理解している。 (ワーク提出)	スポーツの文化的意義について，自己の課題を発見し，よりよい解決に向けて思考し判断するとともに，他者に伝えている。 (ワーク提出)	スポーツの文化的意義についての学習に自主的に取り組もうとしている。 (ワーク提出)